

<p>新規就農者の素顔</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p>
<div data-bbox="180 295 440 638" data-label="Image"> </div> <p>氏名：細田 昂宏（ほそだたかひろ） 住所：佐用郡佐用町 年齢：22歳</p>	<p>農地：93a（借地69a） 施設：ビニールハウス800㎡（5棟） 経営内容： ・ほうれんそう20a ・チンゲンサイ20a ・はくさい20a ・インゲン10a ・白ねぎ10a</p> <p>労働力：本人 出荷先：JA、直売所</p> <div data-bbox="1225 577 1409 869" data-label="Image"> </div>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p>
<p>2007年3月 県立山崎高校卒業 2007年4月 就農 2010年3月 新規就農定着化事業により ハウス増設。 現在に至る</p>	<p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 時間が自由に使えること。 ・ 創意工夫で収益が上がること。 ・ 佐用青年農業者の会に入会し多くの仲間が増えたこと。 <p>○苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中山間地の自然条件が厳しい中での経営安定。 ・ 「儲かる農業」の実現。 ・ 1人なので時間配分が難しい
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の頃から、果樹（みかん）を植え、自然と農業に興味を持ったから。 ・ 交通事故により進学を断念、将来を考えて思い切って就農を決意した。 ・ 性格は反骨心が強く、人より違う人生を生きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中山間地の担い手は高齢化が進み、5年先には、野菜生産者、面積、生産量も減少する。今後は、規模拡大を図り生産量の増加、所得確保も可能である。思い切った農業経営が実現できる。